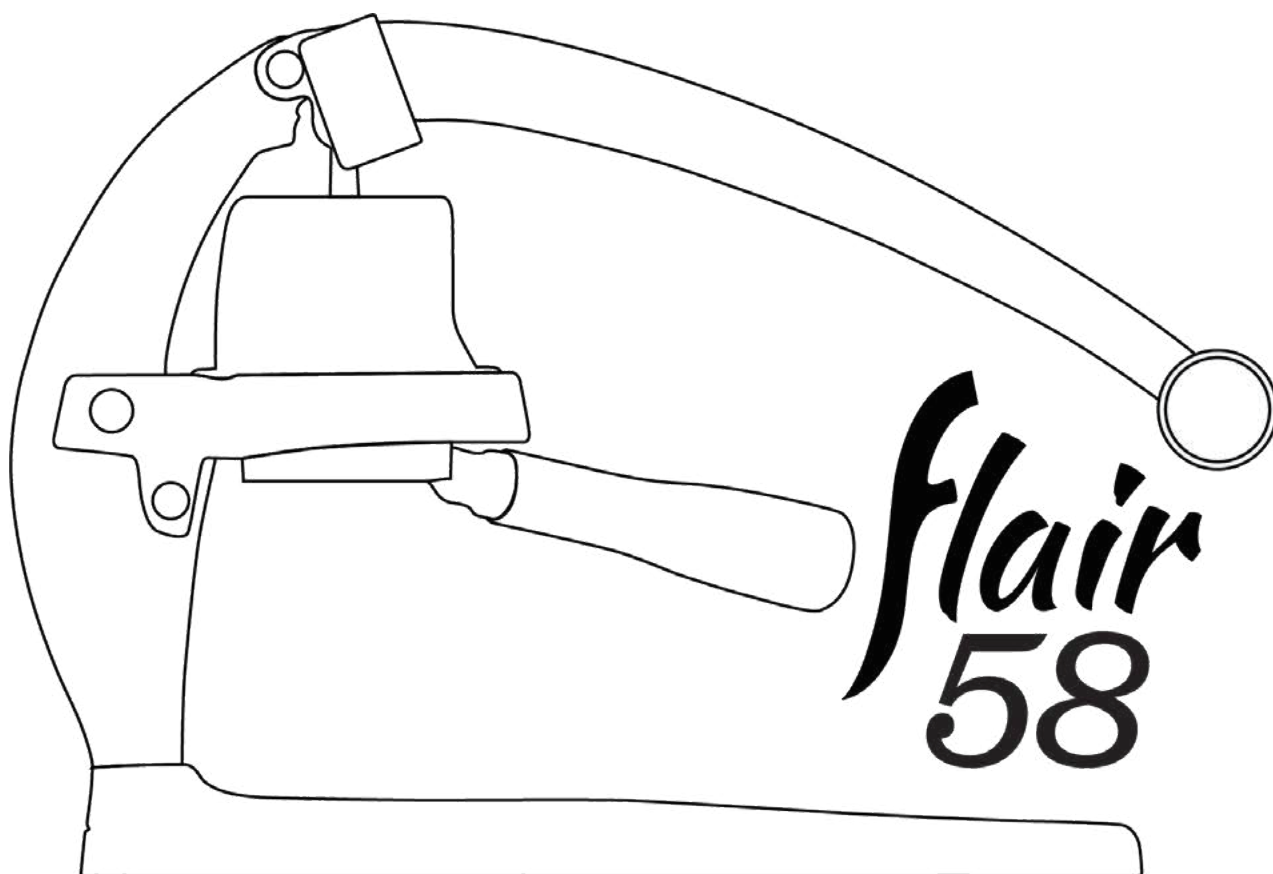




Flair 58

予熱システム：安全使用ガイド



Flair Espresso
28 Hammond Street, Suite B
Irvine, CA 92618
www.flairespresso.jp - support@flairespressojapan.com



安全にお使いいただくために

電気製品を使用する時は、必ず基本的な安全注意事項に従う必要があります。これには次が含まれます。

- すべての説明書をお読みください。
- 熱い表面を触らないでください。触る場合は、ハンドルやシリコン製のパッドを使ってください。
- 火災・感電・けがを防ぐため、コード・電源プラグ・土台・ブリューヘッドを水、またはその他の液体の中に入れてください。この時、コードの接続状況や、電源プラグをコンセントに差し込んでいるかどうかは関係ありません。
- ご使用中は、本製品から目を離さないでください。子供の手の届かない場所に設置してください。子供のそばで使用する場合は、子供が本製品で遊ばないように十分監視してください。
- 身体的・知覚的・精神的に能力の低下している方、もしくは経験や知識の乏しい方（子供を含む）は、その安全に責任を持つ人から本製品の使用に関する監督・指示を受けない限り、本製品をお使いいただくことはできません。
- 使用しない場合やお手入れの前には、電源プラグをコンセントから抜いてください。本製品を十分に冷ましてから、組み立て・取り外し・お手入れをしてください。
- コードや電源プラグが破損した状態で、もしくは本製品が故障または何らかの理由で破損した後に、本製品を使用しないでください。検査・修理・調整については、当社のカスタマーサービスにメールでお問い合わせください。
- コードをテーブルやカウンターの端から垂らしたり、熱い表面に接触させないでください。
- 付属の電源コードは、長いコードにからまったりつまづいたりするリスクを軽減します。
- 電気式ブリューヘッドは、本製品のブリューベースに取り付けた場合のみ使用できます。ご使用前に、本製品を水平で平らな場所に設置していることを確認してください。本製品を高温のガス・電気コンロの近く、または熱したオーブンの中や他の家電製品の上に置かないでください。
- 電源プラグをコンセントに差し込む時は、常に電源プラグを本体に接続してから差し込んでください。
- 電源プラグをコンセントから抜く時は、ボタンを長押しして本体の電源を切ってから抜いてください。
- 本製品は本来の使用目的以外のいかなる用途にも使用しないでください。
- コンセント容量の超過を避けるため、消費電力の高い他の電化製品を同じコンセントや配線器具で使用しないでください。
- ブリューヘッドは水以外のものを加熱する目的で使用しないでください。お湯を入れすぎないでください。ブリューシリンダー内にお湯を入れすぎると、熱湯が噴出する恐れがあります。
- ブリューヘッドの溝や穴に、物を差し込まないでください。
- 付属のコードが破損した場合は、危険を回避するため、製造元、サービス代理店、または同等の資格を持つ人に交換してもらう必要があります。
- 長い着脱式電源コードや延長コードを使用しないでください。
- 使用中は、決してブリューヘッドや本製品全体を動かさないでください。
- やけどやけがのリスクを避けるため、熱湯の取り扱いには十分注意してください。
- 濡れた手でブリューヘッドを触らないでください。
- ブリューヘッドをブリューベースに正しくセットしてから、接続または電源を入れてください。
- ブリューヘッドおよび本製品は、付属の電気装置のみでお使いいただけます。本製品に付属されていない電源・電気装置を使用してはいけません。必ず付属された純正品の電源・電気装置だけをお使いください。



警告：使用中はとても熱くなります。使用中・加熱中はブリューヘッドの表面を触らないでください。やけどの恐れがあります。

警告：予熱中はブリューヘッドを放置しないでください。特に子供が近くにいる場合は、ブリューヘッドから目を離さないでください。

警告：ブリューヘッド全体を水、またはその他の液体で洗ったり、その中に浸けたりしないでください。感電や故障の原因になる恐れがあります。

やけどを防ぐために：

- ・予熱システムが作動中、およびブリューヘッド内にお湯が入っている場合は、決して本製品を動かさないでください。
- ・お湯は予熱後も長時間高温を保つ可能性があります。やけどに十分注意してください。
- ・本製品をテーブルやカウンターの端に置かないでください。また、子供の手の届かない所に置いてください。ブリューヘッドは完全に冷めるまで取り外さないでください。

(本ガイドに記載されている注意・指示事項を守ってください。)

本ガイドの目次

- ・ Flair 58 予熱システムについて
- ・ Flair 58 予熱システムの部品
- ・ Flair 58 予熱システムのセットアップ
- ・ Flair 58 予熱システムの使い方
- ・ Flair 58 予熱システムのお手入れ
- ・ Flair 58 と予熱システムの保証

Flair 58 予熱システムについて

本製品には予熱システム付きのブリューヘッドが含まれています。

この予熱システムは、エスプレッソ抽出中だけでなく抽出と抽出の合間も予熱温度を一定に保つことを可能にします。

予熱システムには3段階の温度調節機能が付いています。

- ・ 低温 - 約85℃
- ・ 中温 - 約90℃
- ・ 高温 - 約95℃

この3段階の温度設定はコーヒー豆の焙煎度「浅煎り・中煎り・深煎り」に関係していますが、最高のエスプレッソを味わうために好みに合わせて設定することも可能です。この予熱システムは水を沸かすためのものではありません。ブリューヘッドの温度を一定に保ち温度管理を強化する、という本来の目的以外にはお使いいただけません。いかなる場合でも、抽出用のお湯の温度はあらかじめケトルで必要な温度に調節し、その後に本製品に注いでください。

詳しい説明は、本製品に付属している「クイックスタートガイド」もしくはオンライン (<https://flairespresso.jp/pages/learn>) でご確認ください。

トラブルシューティングに役立つ解説動画やダウンロード可能な資料もオンラインで確認できます。万が一問題が発生した場合は、各ページの下に記載されているカスタマーサポートのメールアドレスまでご連絡ください。



Flair 58 予熱システムの部品

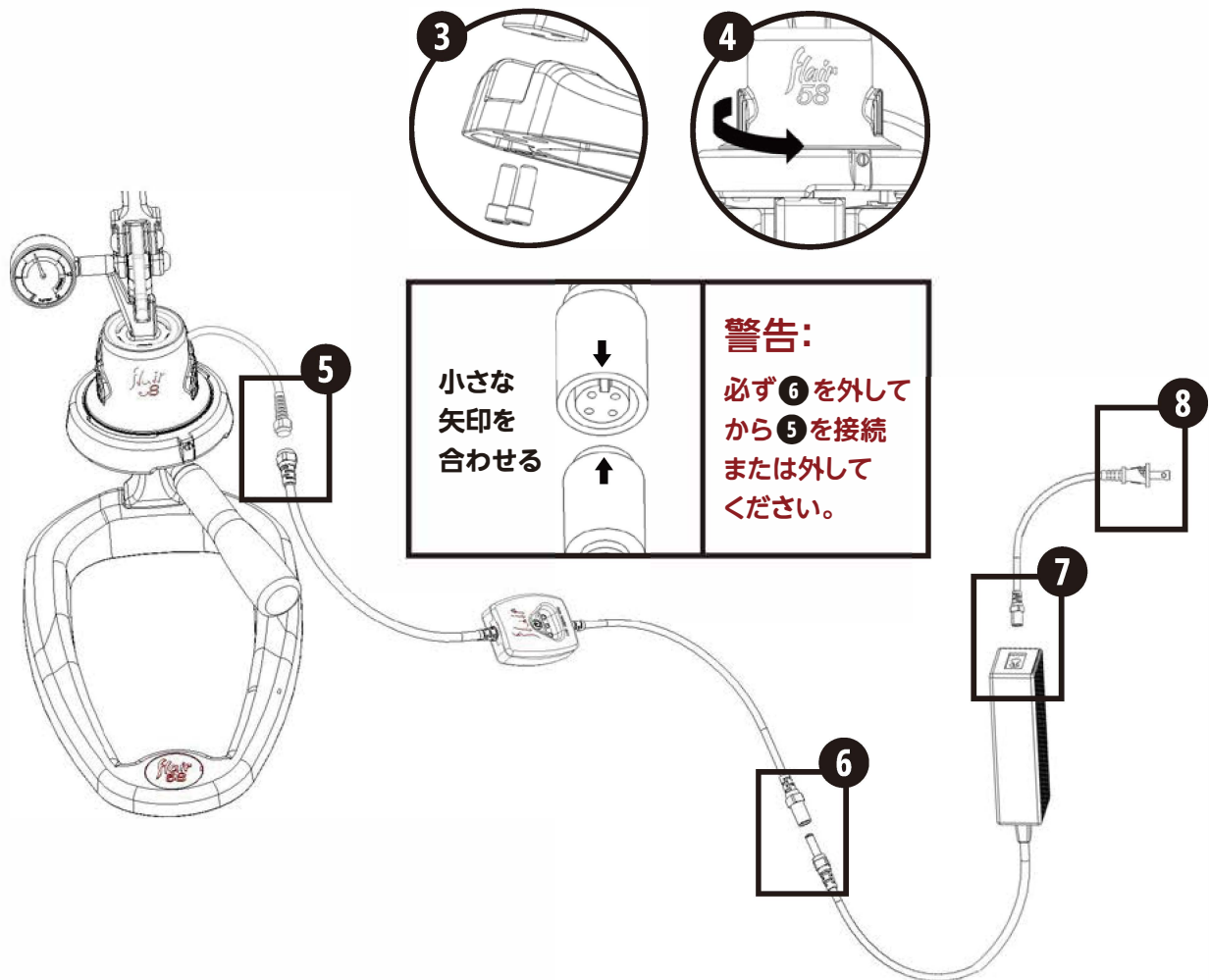
1. ブリューヘッド(4ピンコネクター端子付き)
2. ACアダプター(1ピンコネクター受け口付き)
3. 予熱コントローラー(4ピンコネクター受け口および1ピンコネクター端子付き)
4. 電源コード



Flair 58 予熱システムのセットアップ

予熱システムは、ブリューヘッドに電気をつなげる接続をするだけで簡単にセットアップできます。

1. 本製品の箱を開け、中に入っている部品の保護ビニールをすべて取り外してください。
2. 「Flair 58 予熱システムの部品」に記載されている4つの部品すべてが入っていることを確認してください。
3. 説明書に従って、土台とレバーを付属のネジで組み立てます。
4. ブリューヘッドをブリューベースに取り付け、反時計回りに回して固定します。この時、「Flair 58」ロゴは正面を向いています。
5. ブリューヘッドと予熱コントローラーに付いている4ピンコネクター端子と受け口を小さな矢印に合わせて接続し、留めネジを締めて固定します。
6. 次に、予熱コントローラーとACアダプターに付いている1ピンコネクター端子と受け口を接続します。
警告:4ピンコネクターを接続もしくは外す時は、必ず1ピンコネクターが外れていることを確認してから行ってください。
7. 電源コードをACアダプターに差し込んでください。
8. 電源プラグを壁のコンセントに差し込んでください。





Flair 58 予熱システムの使い方

予熱システムを使う時は、低温・中温・高温のどの温度設定にするかあらかじめ決めておくことが重要です。

また、この予熱システムは抽出用のお湯を入れる間もブリューヘッドの温度を維持するのものです。この用途を十分認識しておくことも重要です。これは抽出用のお湯を加熱するために使うものではありません。抽出用のお湯の加熱と温度管理は、常にケトルで調節する必要があります。

予熱コントローラーにはボタンが1つあり、それに連動する緑色のインジゲーターライトが3つ付いています。ライトはそれぞれ「消灯・点滅・点灯」の3つの状態に変わります。ライトの状態によって次のことを示します。

- 消灯 - この温度設定は選択されていない、または作動していない
- 点滅 - 予熱中
- 点灯 - 予熱温度が目標の温度に到達した

3つのライトは予熱コントローラーの左から順に「低温・中温・高温」の異なる温度設定に対応しています。温度設定の選び方と予熱方法は、次の通りです。

低温 (85℃以下)	中温 (90℃以下)	高温 (95℃以下)
電源を入れる - ボタンを3秒間長押しすると、左側のライトが点滅します。	電源を入れる - ボタンを3秒間長押しすると、左側のライトが点滅します。	電源を入れる - ボタンを3秒間長押しすると、左側のライトが点滅します。
予熱システムが低温に達するまで、左側のライトが点滅し続けます。	点滅したらすぐに、もう1回ボタンを押します。左側のライトが点灯に変わり、中央のライトが点滅し始めます。	点滅したらすぐに、もう2回ボタンを押します。左側と中央のライトが点灯に変わり、右側のライトが点滅し始めます。
数分待つと、左側のライトが点灯に変わります。これは予熱システムが低温に達し、抽出の準備が完了したことを意味します。	予熱システムが中温に達するまで、中央のライトが点滅し続けます。	予熱システムが高温に達するまで、右側のライトが点滅し続けます。
	数分待つと、中央のライトが点灯に変わります。これは予熱システムが中温に達し、抽出の準備ができたことを意味します。	数分待つと、右側のライトが点灯に変わります。これは予熱システムが高温に達し、抽出の準備ができたことを意味します。
電源を切る - ボタンを3秒長押しすると、すべてのライトが消えます。	電源を切る - ボタンを3秒長押しすると、すべてのライトが消えます。	電源を切る - ボタンを3秒長押しすると、すべてのライトが消えます。

この予熱システムは、設定した予熱温度に一度到達すると電源を切るまでその温度を維持し続けます。ボタンを短く押すだけで高温から中温、中温から低温へと温度設定を下げることができ、さまざまな温度設定に素早く切り替えることができます。



Flair 58 予熱システムのお手入れ

予熱システムとブリューヘッドは、正しく維持されていれば大がかりなメンテナンスは必要ありません。効果的に行うため、すべてのお手入れはブリューヘッドをブリューベースに固定した状態で行う必要があります。

注意：予熱システムの電源を切り、十分な時間(少なくとも15分)冷却してからお手入れを行う必要があります。

予熱システムを十分に冷却しないと、やけどをする恐れがあります。

お手入れには必ず冷たい水と清潔で湿った布を使ってください。石鹼や洗剤は不要です。使用すると、本製品や予熱システムにダメージを与える恐れがあります。石鹼や洗剤の使用はエスプレッソの味にも影響を与えます。

警告：予熱システムの各部品を、水に浸けたり、沈めたり、水の中で完全にすすいだりしないでください。また、4ピン・1ピンコネクターの端子・受け口など、接続する開口部は常に乾いた状態を保ってください。これを怠ると予熱システムにダメージを与え、保証が無効になる可能性があります。

次の簡単な手順に従って、予熱システムのお手入れをしてください。

1. ブリューシリンダーをブリューベースに装着したまま、ステムを引っ張ってプランジャーを取り外します。
2. 湿った布でブリューヘッドの内側と底を拭いてください。プランジャーも拭いてください。
3. 念入りなお手入れが必要な場合は、ブリューシリンダーの下にコップを置いて冷水で洗い流し、布で拭き取ります。コーヒーかすを取り除くには、この手順を数回繰り返します。

Flair 58 予熱システムの保証

Flair 58のプレススタンドと電気部品以外の金属部品、およびFlair 58xのブリューヘッドは、操作および安全上のすべての指示に従って使用した場合、機能的な不具合について購入日から3年間保証されます。

Flair 58予熱システムの電気部品は、操作および安全上のすべての指示に従って使用した場合、機能的な不具合について購入日から1年間保証されます。

Flair 58の圧力計、ポルタフィルター、バスケット、タンパーは、操作および安全上のすべての指示に従って使用した場合、機能的な不具合について購入日から1年間保証されます。

Oリングやシリコンスリーブなど、Flair 58およびFlair 58xのすべての通常の消耗部品は、材料、設計、製造上の不具合について購入日から6カ月間保証されます。ただし、これらの部品の寿命は保証期間より長くなることが予想されます。

保証期間を確認するため、購入の証明書が必要になります。

操作上のすべての指示に従って製品および部品を使用した場合に限り、保証が適用されます。保証に送料は含まれません。製品または部品の改造、乱用、不適切な使用、事故や放置による損傷、部品の不適切な取り付けがあったと当社が判断した場合、保証は無効になります。

Intact Ideaは、明示的および黙示的に関わらずその他のいかなる保証も行わず、商品性や特定目的の適合性にかかる保証を明示的に除外します。本保証に基づくIntact Ideaの責任は、欠陥部品の修理または交換のいずれか該当する方に限定されるものとします。Intact Ideaは、本製品の使用中に発生した付随的または派生的な損害や人身事故、あるいはいかなる法理論に基づく損害請求について、一切の責任を負わないものとします。この保証はお客様に特定の法的権利を付与するものです。お客様は国や州によって異なるその他の権利を有する場合があります。